

平成28年度実質当初予算主要事業

(平成28年度当初予算及び平成27年度第1次3月補正予算)

I 人口減少時代に打ち克つ活力ある石川の創造

- 1 将来を担う人材の定着と石川への人の流れの創出
 - (1) 人材確保や移住・定住促進のための体制強化
 - (2) Uターン・県内就職の促進による人口流出の抑制
 - (3) 働き盛り世代の移住促進による活力創出
- 2 結婚や出産の希望がかない安心して子育てできる社会づくり
 - (1) 結婚を希望する男女への支援体制の強化
 - (2) 妊娠・出産と子育てに対する不安の解消
 - (3) 子どもの健やかな育ちへの支援
 - (4) ワークライフバランスの質の向上
- 3 地域の強みを活かした産業構造の多重化・多軸化
 - (1) 次世代産業の創造
 - (2) ものづくり産業と連携した新たな発想による農林水産業の収益力向上と高付加価値化の推進
 - (3) 新製品開発・販路開拓による新規需要の創出
 - (4) 戦略的な企業誘致の推進
 - (5) 地場産業の経営安定化・基盤強化の推進
 - (6) ニーズの変化に対応した農林水産物の生産・販路の拡大と海外展開
 - (7) 地域の農業を支える多様な担い手の確保・育成
 - (8) 森林資源の利活用と林業の活性化
 - (9) 漁業の振興と水産物の安定供給
 - (10) 地域の強みを活かした里山里海の振興

II 北陸新幹線金沢開業効果の持続・発展

- 1 教賀延伸や東京オリンピック・パラリンピックを見据えた誘客促進
 - (1) 新たな観光プランの推進体制の構築
 - (2) 新たな魅力づくりと満足度向上による石川ファンの拡大
 - (3) 石川ならではの魅力の重点的・戦略的な発信
 - (4) 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた海外誘客
 - (5) 産学官連携による石川の観光の次代を担う人材の育成
- 2 いしかわの強みにさらに磨きをかける取り組み
 - (1) 個性と魅力にあふれる文化と学術の地域づくり
 - (2) 人やものの交流を盛んにする基盤整備とその活用

III 安全・安心とやすらぎを感じる地域づくり

- 1 防災対策の充実強化
 - (1) 災害に強いまちづくり・地域づくり
 - (2) 原子力防災体制の整備
- 2 安全・安心と豊かな環境づくり
 - (1) 安全で良質な地域医療の安定的な確保
 - (2) 身近な安全・安心が確保された社会づくり
 - (3) 循環を基調とした持続可能な社会づくり
 - (4) 自然と人とが共生できる社会づくり
- 3 みんなで支える安らぎと絆の社会づくり
 - (1) 団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向けた対応
 - (2) 安らぎのある地域社会づくりの推進
 - (3) 男女共同参画社会の形成
- 4 未来を拓く心豊かな人づくり
 - (1) これからの中年社会を生き抜く心身ともにタフな人づくり
 - (2) 建学の精神を尊重した私学の振興
 - (3) 家庭や地域の教育力の向上と青少年の健全育成
 - (4) 生涯にわたり学び続ける環境づくり
 - (5) ライフステージに応じたスポーツ活動の充実

IV 行政経営プログラムに基づく計画的な行財政運営の推進

- (1) 柔軟かつ機動的な組織づくりと人材の育成・確保
- (2) 県民の視点に立った行政サービスの提供
- (3) 財政健全性の維持・向上

I 人口減少時代に打ち克つ活力ある石川の創造

1 将来を担う人材の定着と石川への人の流れの創出

(1) 人材確保や移住・定住促進のための体制強化

- ④「人材確保・定住政策推進室」の設置(商工労働部)
- ④「いしかわ就職・定住総合サポートセンター」の開設(本多の森) 44,900 千円
移住希望者、学生、高度専門人材など、あらゆる人材と仕事とのマッチングを一元的に行う体制の構築及びハローワーク特区全国展開の先行実施、福祉人材センターの移転によるマッチング機能の強化
- ④ 首都圏窓口「いしかわ移住UIターン相談センター」の開設(東京) 26,000 千円
首都圏における石川への移住・就職相談窓口、民間企業のノウハウを活用した戦略的取組による移住倍増計画の推進

(2) Uターン・県内就職の促進による人口流出の抑制

・ 学生の県内定着促進

- 県内企業でのインターンシップの促進 16,800 千円
④マッチング交流会(開催規模を1,000人に拡大)、④帰省時期に合わせた冬季マッチング交流会
- ④ 県内企業の魅力を知る機会の提供 3,000 千円
若手社員との交流会(2回→10回)
- 学生の就職活動に対する支援 10,520 千円
活動内容に合わせた合同企業説明会(3月、6月、10月)
- 県内企業の採用力の強化 4,000 千円
人事担当者向けセミナーの開催
- ④ 大学生の介護・福祉分野への就業促進 2,400 千円
事業所のインターンシップ受け入れへの支援
- ④ 県内企業のニーズに応える産業人材の育成 1,700 千円
県立大学における食分野での外部専門家を活用した講義の実施
- ④ 介護福祉士養成校への入学促進 292,449 千円
介護福祉士等修学資金貸与制度の拡充(貸与枠90人→135人)
- 県外高校生への県内大学の魅力発信 5,710 千円
首都圏等での高校訪問、新幹線沿線県での進学説明会への参加支援
- ④ 進学する高校生の県内就職に向けた取り組み 4,000 千円
県内就職の魅力・石川の暮らしやすさを紹介するセミナーの開催
- ④ 県内先進企業と連携した高校生のキャリア教育の推進 6,000 千円
企業の研究者による講話など(普通科全25校)
- 高校生に対する介護・福祉職の魅力の発信 2,600 千円
介護・福祉の仕事の魅力伝道師の派遣など
- いしかわ国連スタディビジット・プログラムの実施 2,600 千円
- 海外インターンシップの実施 1,900 千円
海外進出した企業での現地研修
- ・ 県外進学者のUターン就職促進
- 学生のUターン就職に向けた就職協定締結大学との連携強化 1,500 千円
④就職支援協定大学の拡大(7大学→14大学)、学内での就職セミナー、④大学の就職支援担当者と県内企業との懇談会
- ④ 県外での県内企業の情報発信力強化 4,250 千円
参加者の関心に応じた若手社員との交流会(東京・大阪・愛知各3回)
- ④ Uターン就職のための活動への支援 11,400 千円
合同企業説明会(東京・大阪各1回→2回)、ふるさと就職セミナー(東京・大阪・愛知各2回)

(3) 働き盛り世代の移住促進による活力創出

- 移住・定住先としての石川の魅力発信 29,927 千円
 - ④北陸三県等による合同移住イベントの実施、
 - ④子育て世帯への情報発信、④市町等と連携した移住体験ツアーの開催、
 - ④JICA北陸と連携した青年海外協力隊帰国隊員の定着支援など
- ④県内企業の成長をけん引する高度専門人材等の確保 38,000 千円
 - 人材コーディネーターによる企業の人材ニーズの掘り起こし、
 - 複数の人才紹介会社と連携したマッチングの促進
- ④ものづくり中小企業の研究開発人材の確保
 - 理系大学院修了者に対する奨学金返還助成制度の創設
- ④移住創業者に対する一貫的なサポート体制の構築 25,900 千円
 - ベンチャー創業者誘致相談会の開催(東京)、ベンチャー認定者への賃料助成、
 - 創業者支援融資の利子補給制度の創設(創業後3年間無利子化)など
- 就農希望者に対する総合的な支援 37,000 千円
 - ④首都圏における就農相談会の開催、
 - 農業法人での見学、④短期研修、インターンシップの実施など

2 結婚や出産の希望がかない安心して子育てできる社会づくり

(1) 結婚を希望する男女への支援体制の強化

- ④市町や企業と連携して結婚支援を推進するための体制の整備
 - 「いしかわ子育て支援財団」に「いしかわ結婚支援センター」を設置
(財団名称を「いしかわ結婚・子育て支援財団」に改称)
- ④企業による結婚支援の取り組み促進 4,000 千円
 - 「いしかわ婚活応援企業」の認定・支援
「いしかわ企業版しあわせアドバイザー」を設置し結婚支援に取り組む企業を認定、
婚活出前講座の実施、企業間の出会いイベントへの支援
- 縁結びistによる結婚支援活動の促進 16,000 千円
 - 縁結びistの倍増に向けた養成講座の開催、
④成婚数の倍増に向けた活動費の支援など
- 結婚に対する意識の醸成 5,000 千円
 - ④情報誌を活用した結婚の魅力の発信

(2) 妊娠・出産と子育てに対する不安の解消

- 精神的不安と母子の健康に関する不安の解消
 - 不妊に関する支援の拡充
 - 体外受精や男性不妊治療等不妊治療費に対する助成 191,191 千円
 - ④第2子以降の出産のための助成の充実(夫婦につき6回→出産につき6回) 8,000 千円
 - マイ保育園を活用した妊娠期からの相談支援体制の充実 58,710 千円
 - 子育て支援総合アドバイザーの配置(④保育士に加え保健師を配置)など
 - 認定こども園等での通園保育体験への支援 24,000 千円
 - 3歳未満児を持つ在宅育児家庭に対する通園に準じた保育サービスの実施
 - ④病児保育の全市町での実施に向けた専門研修の実施 1,000 千円
 - 祖父母世代の支援が受けられるような子育て環境の整備 14,500 千円
 - 三世代同居・近居促進のための住宅の新築・増改築等に対する助成
 - ④多世代交流拠点「しあわせのいえ」の運営 10,000 千円
 - 地域で子育てを支える先進的モデルの実施
 - 子育てに係る経済的負担の軽減

—	18歳未満の子どもが3人以上いる世帯への支援 第3子以降の保育料の無料化	374,000 千円
●	第3子以降の放課後児童クラブ利用料の原則無料化	21,000 千円
—	乳幼児医療費助成制度・ひとり親家庭等医療費助成制度 現物給付方式等の実施	644,822 千円
・	子育てを支える人材の確保	
—	福祉人材センターによる保育人材のマッチング機能の強化 ④保育士OBコーディネーターの配置	4,000 千円
—	④潜在保育士の再就業の促進 就職準備金貸与制度の創設	54,600 千円

(3) 子どもの健やかな育ちへの支援

—	子ども虐待防止総合対策の推進 関係機関の連携による虐待の早期発見など	69,158 千円
—	子どもの貧困対策の強化 大学生等の学習支援ボランティアによる学習教室の開催など	16,713 千円
—	ひとり親家庭の自立支援 ④親の資格取得に伴う負担軽減のための貸与制度の創設、 ④高卒認定試験受験対策講座の受講料に対する助成	81,394 千円
—	児童養護施設退所児童等の自立支援 ④家賃や生活費等の貸与制度の創設	121,564 千円
—	児童福祉施設の整備支援 認定こども園・保育所14カ所、放課後児童クラブ18カ所、児童館3カ所、 児童養護施設3カ所	730,800 千円

(4) ワークライフバランスの質の向上

—	企業の取り組み内容の向上に向けた支援 ④先進事例集の作成や実践支援セミナーの開催	5,000 千円
—	大学生に対する普及啓発の推進 将来を見据えたライフプランセミナーの開催	1,500 千円

3 地域の強みを活かした産業構造の多重化・多軸化

(1) 次世代産業の創造

—	いしかわ次世代産業創造ファンドによる产学研官連携の取り組み支援 次世代の産業を担う成長分野での新製品・新技術の研究開発への助成 (炭素繊維、航空機、ライフサイエンス、エネルギー)	220,000 千円
—	④成長分野での研究成果の製品化・実用化促進(地方創生加速化交付金) 早期事業化に向けた製品の性能評価、治験等に対する支援	120,000 千円
—	④炭素繊維分野におけるドイツ・CFKバレーとの連携推進 ハノーファー・メッセ(ドイツ)への出展、事業化可能性調査への支援	5,000 千円
—	炭素繊維複合材料の開発に取り組む東海・北陸地域の連携強化 プロジェクト発表会・交流会、建築分野など用途拡大に向けた研究会の開催	1,500 千円

(2) ものづくり産業と連携した新たな発想による農林水産業の収益力向上と高付加価値化の推進

・	ものづくり産業との連携により開発した生産管理モデルやノウハウの農業法人等への普及	
—	コマツと連携した水稻生産コストの4割低減に向けた技術の普及 ④多機能ブルドーザを活用した水稻直播栽培技術の現地実証など	17,000 千円
—	トヨタと連携した生産工程の効率化推進 ④スマートフォンを活用した先進的な省力化モデルの普及(5法人)など	5,500 千円

— 県内ものづくり企業と連携した農作業の省力化 農業用機器の改良	5,000 千円
— 新 コマツの生産管理手法等の啓発を通じた農業者の意識改革 いしかわ耕稼塾での特別講座の開催	1,000 千円
最先端の技術を活用したコスト低減・高収益化の実証	
— 新 コマツ・東レと連携した高収益型施設園芸モデルの確立 地下水等の自然エネルギーを活用した低コスト生産技術の検証	18,000 千円
— コマツと連携した先進的農業経営・林業経営モデルの確立 新 ICTブルドーザを活用した簡易で低コストなほ場の大区画化手法の実証、 新 ドローンを活用した森林資源量調査、 新 高性能林業機械を活用した効率的な丸太計測と仕分け作業の実証など	21,300 千円
(3) 新製品開発・販路開拓による新規需要の創出	
新規需要創出に向けた連携や新分野展開への支援	
— 産業化資源活用推進ファンド事業の推進 新商品開発・販路開拓支援など	292,000 千円
— 新 機械分野での企業連携による一貫的生産体制の構築 研究会の開催、専門家派遣など	1,500 千円
— 新 IoTを活用した生産性の向上や製品開発等への支援 研修会の開催、アドバイザーによる課題・ニーズ調査の実施	3,500 千円
— 福井県との連携による繊維産業の取り組みへの支援強化 新素材の共同開発、 新 開発した新素材の合同展示会の開催	18,000 千円
— ニッチトップ企業の創成支援 認定企業への専門家派遣等による集中支援	4,000 千円
— 革新的ベンチャー企業の創出に向けた支援(再掲)	20,900 千円
— 新 県内ベンチャー企業の成長促進 事業拡大に向けた首都圏での投資家とのマッチングなど	2,800 千円
— 伝統工芸技術を活用した新たな需要の創出 建築分野の専門見本市への出展など	4,000 千円
新たな顧客獲得に向けた販路開拓や国際展開への支援	
— 販路・受注開拓の支援	
技術提案型展示商談会の開催 大規模型、小規模型、メーカー招へい型	12,000 千円
受注開拓懇談会の開催	21,014 千円
新 中小企業の国内外の展示会出展に対する支援	28,000 千円
新 首都圏の食品商社との個別商談会の開催 多品種小ロットの特色ある地域産品の提案	1,000 千円
繊維企業と大手アパレル企業の連携強化 新 首都圏での商談会の開催、首都圏デザイナーとの商品開発など	7,000 千円
— 首都圏アンテナショップ「いしかわ百万石物語・江戸本店」を活用した魅力発信 新 店舗での実演販売による県内小規模事業者のマーケティング活動への支援、 新幹線沿線県のアンテナショップと連携した誘客イベントの実施など	9,200 千円
— 食文化の発信による海外販路の開拓	30,500 千円
新 サローネ・デル・グスト(イタリア)への出展、 新 スローフード協会や食科学大学(イタリア)との人材交流、 新 シンガポールの会員制高級レストランと連携した県産品の魅力発信、 米国、東南アジアからのバイヤー招へいによる商談会の開催、 新 台湾版百万石マルシェ(仮称)の開催	

— 伝統産業の海外市場開拓への支援	13,200 千円
④マスターピースコレクション(オーストリア)への出展、 ⑤イタリアからのバイヤー招へいによる商談会の開催、 東南アジア・中国での商談会の開催、展示会出展支援	
— ニッチトップ企業の海外展開への集中支援	10,500 千円
ターゲットとする市場の調査、海外展示会への出展など	
— ⑥ 県外需要を取り込む元気なもののづくり中小企業への支援	20,450 千円
販路拡大に向けた専門家派遣、市場調査、試作品開発等への支援	

(4) 戰略的な企業誘致の推進

— 本社機能を有する事業所誘致の取り組み	
本社機能立地促進補助金による研究・開発部門や業務統括部門の誘致の推進	166,000 千円
誘致企業の拠点化に向けた県内大学、企業との共同研究に対する支援	4,000 千円
— 石川の強みを活かした企業誘致	
創造的産業等立地促進条例による企業誘致の推進	610,000 千円
雇用拡大関連企業立地促進補助金による企業誘致の推進	1,016,000 千円

(5) 地場産業の経営安定化・基盤強化の推進

— 企業ドックによる経営基盤の強化	48,000 千円
外部専門家派遣(1,500回)	
— 再生・事業転換支援プログラムの推進	22,960 千円
経営改善を支援するための経営コンサルティングの実施(700回)	
— 資金需要に応える融資枠の確保	
構造改革支援融資	新規融資枠 335 億円
経営安定支援融資	新規融資枠 721 億円
うち緊急経営安定支援融資	新規融資枠 75 億円
うち経営安定支援融資(借換資金)	新規融資枠 50 億円
— 小規模企業支援の強化	6,000 千円
商工会、商工会議所経営指導員の指導力強化研修の実施、 中小企業の事業承継に対する相談・支援体制の強化	
— ⑦ 小規模企業の販路開拓のための人材の育成	3,000 千円
営業力強化に向けた実践的な研修会の開催	

(6) ニーズの変化に対応した農林水産物の生産・販路の拡大と海外展開

— 消費者ニーズ等に対応した生産と販路の拡大	
— アンテナショップを拠点とした県産食材の魅力発信	2,300 千円
旬の食材PRイベントの開催、首都圏ニーズの产地へのフィードバック	
— 特色ある県産食材の首都圏へ向けた販路開拓	12,000 千円
バイヤー等を対象とした「いしかわ百万石マルシェ」の開催	
— 新幹線沿線県での販路開拓	2,000 千円
県産食材の提案会・フェアの開催(長野県)	
— 流通産業との連携による売れる生産・販売体制づくり	5,000 千円
バイヤー等からの提案に基づく県産食材を活用した商品づくりなど	
— 市場流通における地産地消の推進	1,000 千円
奥能登地域の特色ある食材の市場流通(奥能登直行使)への支援	
特色ある県産農林水産物の生産・販売体制強化とブランド価値向上	

— ルビーロマンのブランド化推進	9,300 千円
東京・大阪市場でのトップセールス、商品化率向上技術の実証・普及など	
— エアリーフローラのブランド化推進	8,350 千円
豊富なカラーバリエーションを活かした販売促進、増産に向けた産地づくり	
— 能登牛1000頭出荷体制とブランド化推進	51,898 千円
能登牛の増頭生産や繁殖農家の基盤整備に対する助成など	
— なしオリジナル品種の生産・販売体制の確立	2,550 千円
出荷販売体制の整備、PR活動の支援など	
— ^新 米オリジナル品種の生産・販売体制の確立	2,000 千円
販売方針の検討、名称募集、PR活動の支援など	
— のとてまりのブランド化推進	5,000 千円
生産量増加に向けた実証試験、 ^新 首都圏百貨店におけるPR活動の支援など	
— 能登とり貝のブランド化推進	2,270 千円
^新 新たな養殖適地の選定調査、水温上昇等に対応した養殖技術指導など	
— 県産どじょうのブランド化による里山の振興と食文化の保全	2,252 千円
^新 本格出荷に向けたPR、 ^新 協議会の設立など	
— ^新 特色ある農産物の競争力強化	5,000 千円
意欲ある産地のブランド化・販路拡大等への支援、特別栽培認証制度の創設	
食文化の総合力を活かした県産農林水産物の海外展開	
— 海外販路開拓に対する支援(一部再掲)	11,500 千円
シンガポール等の現地レストラン・バイヤーとのマッチングなど	

(7) 地域の農業を支える多様な担い手の確保・育成

企業等の農業参入の促進など意欲ある担い手の確保・育成	
— いしかわ農業参入支援ファンド(140億円)による経営支援	5,000,000 千円
耕作放棄地など担い手がいない地域に参入する企業・農業法人への支援	
— ^新 新規参入企業の生産拠点施設(植物工場)整備に対する助成	550,000 千円
— 企業の農業参入に向けた基盤整備	515,916 千円
羽咋市滝地区、穴水町鹿上地区	
— いしかわ農業総合支援機構による農地集積の推進	358,000 千円
農地の出し手に対する集積協力金の交付	
新規就農者の確保・育成と担い手のスキルアップ支援	
— 就農希望者に対する総合的な支援(一部再掲)	37,000 千円
いしかわ農業総合支援機構による農業のワンストップ窓口の運営など	
— いしかわ耕稼塾による農業人材の育成(一部再掲)	29,000 千円
就農希望者に対する技術・経営研修、 ^新 女性農業者企画提案力育成塾の開催など	
— 新規就農者の育成支援	257,100 千円
就農準備の支援と就農後の定着を図るための給付金	
多様な担い手のニーズに対応した農地整備・保全活動の推進	
— ほ場整備の推進(一部再掲)	3,296,001 千円
^新 七尾市伊久留地区、 ^新 小松市野田地区など	
— 用排水施設等の整備促進	2,009,362 千円
能登町笠川地区、 ^新 白山市松任南部地区など	
— 白山頭首工の改修	141,788 千円
— 河北潟地区揚水機場の改修	66,623 千円
— 地域ぐるみで行う農山漁村の多面的機能の保全	929,740 千円
農地・農業用水等の良好な保全活動を行う集落への支援	

(8) 森林資源の利活用と林業の活性化		
－ いしかわ森林環境税による森づくりの推進	508,949 千円	
手入れ不足人工林における強度間伐の実施、森づくり活動の普及啓発など		
－ 木材生産流通体制の活性化	522,000 千円	
高性能林業機械や木材加工流通施設の導入に対する支援など		
(9) 漁業の振興と水産物の安定供給		
－ 新 いしかわ水産振興ビジョン(仮称)の策定	1,500 千円	
－ 能登とり貝のブランド化推進(再掲)	2,270 千円	
－ 海女文化の継承と振興	6,600 千円	
⑥アワビ資源量増大に向けた実証、⑥伊勢志摩サミットでの情報発信など		
(10) 地域の強みを活かした里山里海の振興		
・ 多様な地域資源を活用した生業づくりの支援と魅力発信		
－ 里山振興ファンドの拡充(53億円→120億円)	2,000,000 千円	
⑥地域資源を活用した生業の創出など		
－ 新 石川型スローフーリズムモデルの推進		
組織・体制の整備や気運の醸成	5,000 千円	
全県的な組織の立ち上げ、トライアルツアーや実施による課題の抽出など		
先行地域におけるモデル的な取り組みへの支援(里山振興ファンド)		
⑥地域の食を中心とした魅力のネットワーク化に向けた計画の策定、	22,000 千円	
多様な滞在メニューの開発など		
－ 世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力発信	14,500 千円	
⑥体験実習により世界農業遺産の魅力や取り組みを発信するプログラムの創設、		
ロゴマークを活用した未来につなげる「能登の一品」の認定・普及など		
－ 世界農業遺産・能登を巡るスマート・ドライブ・プロジェクトの展開	4,000 千円	
電気自動車・プラグインハイブリッド車用充電スタンドの運営、旅行商品等PR支援		
－ 新 第1回アジア生物文化多様性国際会議(仮称)の開催(H28年秋)	33,000 千円	
ふるさとの豊かな自然と文化を地域の活性化に活かし、アジア各地の発展に貢献		
・ イノシシ等鳥獣被害の防止とジビエとしての利活用促進		
－ 狩猟者等の確保・育成	8,430 千円	
⑥経験に応じた捕獲技術研修、⑥捕獲補助者の狩猟免許取得に向けた研修など		
－ 農作物被害防止対策の充実	143,208 千円	
効果的な防護柵の設置等に対する支援、⑥専門家による現地捕獲指導の実施など		
－ 里山ブランド「いしかわジビエ」の普及推進	5,500 千円	
⑥料理研修会や料理フェアの開催など		

II 北陸新幹線金沢開業効果の持続・発展

1 敦賀延伸や東京オリンピック・パラリンピックを見据えた誘客促進

(1) 新たな観光プランの推進体制の構築

- － 新 「観光企画課」、「誘客戦略課」の設置
- － 新 「東日本誘客推進室」、「西日本誘客推進室」をそれぞれ東京、大阪に設置
- － 新 ほっと石川観光プラン推進ファンド(仮称)の創設(総額200億円) 15,000,000 千円
官民一体により今後5年間の財源を確保し、円滑に事業実施

(2) 新たな魅力づくりと満足度向上による石川ファンの拡大

- ・ 開業1周年を契機とした四季折々の魅力の全県的な展開

－ 新 JRと北陸三県が連携した誘客キャンペーンの展開	10,000 千円
年間を通じた切れ目ない情報発信、特別な観光素材の提供など	
－ 百万石まちなかめぐりの開催(4月、11月)	10,000 千円
都心部における春の桜、秋の紅葉をテーマにしたイベントの実施	
－ ラ・フォル・ジュルネ金沢「熱狂の日」音楽祭2016の開催(4月～5月)	53,000 千円
－ 新 開業1周年記念メインイベントの開催(5月～6月)(観光ファンド)	30,000 千円
石川の音楽文化とロックの融合による新たな魅力の発信	
－ 新 能登・加賀・金沢における誘客イベントの展開(観光ファンド)	110,000 千円
能登・加賀地域での新幹線開業1周年イベント(5月～7月)、 能登ふるさと博の開催(夏、冬)、加賀四湯博の開催(6月～9月)、 金沢での食と音楽によるイベント(冬)など	
－ 新 音楽堂開館15周年記念事業の開催(9月)	5,000 千円
オーケストラ・アンサンブル金沢と能楽の共演	
－ いしかわスイーツ博の開催(10月)	15,000 千円
スイーツフェア、スイーツコンテストの開催	
－ いしかわ食のてんこもりフェスタの開催(10月)	4,000 千円
地域おこしご当地グルメイベント	
－ 新 兼六園周辺文化の森「四季の文化回廊」の開催	19,000 千円
各文化施設が連携した四季折々の文化イベント(夏季開催期間拡大)	
－ 新 兼六園・金沢城公園の夜の魅力充実	33,793 千円
ライトアップ等の夜間イベント「金沢城・兼六園四季物語」の開催(70日間)、 玉泉院丸庭園等の週末を中心としたライトアップ(約150日間)	
－ 兼六園周辺文化施設における魅力ある企画展の開催	
美術館	20,763 千円
「寄附受納記念脇田和展」、「近現代の美術にみる日本の巨匠展」など	
歴史博物館	27,805 千円
「セラミックス・ジャパン展」、「城下町金沢は大にぎわい！展」など	
石川四高記念文化交流館	16,137 千円
「四高特別展」など	
－ 新 「金沢芸妓の舞」の開催(24回→27回)(10月～3月)(文化振興基金)	3,800 千円
－ 「観能の夕べ」の開催(14回)(夏、冬)(文化振興基金)	5,000 千円
開業効果の県下全域への波及に向けた受け地の魅力づくり	
－ 新 能登・加賀・金沢における誘客イベントの展開(再掲)	110,000 千円
－ IRいしかわ鉄道の利活用促進	160,600 千円
新交通ICカード導入に対する助成など	
－ のと鉄道観光列車の魅力発信	2,000 千円
平日・土日祝日ダイヤの統一、首都圏への情報発信の強化	
－ 新 加賀地域における二次交通の充実(観光ファンド)	20,000 千円
観光名所を巡る観光タクシーの導入支援	
－ 白山白川郷ホワイトロードの利用促進	20,000 千円
温泉旅館等の宿泊者を対象とした片道無料化など	
－ いしかわ動物園の魅力アップ	180,000 千円
新キリン舎の増築、新サル舎のガラス化による視認性向上	
－ 新 観光客の声を活かしたおもてなし向上の取り組み	2,000 千円
受入体制の改善に向けたアンケート調査など	

(3) 石川ならではの魅力の重点的・戦略的な発信

- 首都圏からの誘客促進 18,300 千円
鉄道事業者と連携した車内広告・駅構内PR、「ふるさと祭り東京」への参加
- 首都圏アンテナショップ「いしかわ百万石物語・江戸本店」を活用した魅力発信(再掲) 9,200 千円
- 関西・中京圏からの誘客促進 10,500 千円
JRと連携した車内広告・駅構内PR、
④大手私鉄グループと連携した旅行商品の造成など
- 東北からの誘客促進 3,000 千円
④JRと連携した車内広告・駅構内PR、百貨店と連携した観光物産展の開催など
- ④波及効果の高いSNSを活用した誘客促進 9,500 千円
大手旅行予約サイトと連携したSNSユーザーによる一押し情報の発信
- ④個人旅行者に対する情報発信の強化(観光ファンド) 3,000 千円
本県特設サイトを活用した観光特使による口コミ情報の発信

(4) 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた海外誘客

- ・ 北陸新幹線を活用した新たなゴールデンルートの普及
 - ④北陸アーチパスを活用した情報発信 6,200 千円
沿線自治体との連携による国際旅行博への出展やメディア招へい(欧米豪、東南アジア、台湾、香港)など
 - 北陸新幹線と航空便を組み合わせた旅行商品の造成 10,700 千円
④羽田便利用者に対するJRと連携した誘客(東南アジア、香港)、
④小松空港定期便と組み合わせた誘客(台湾、韓国、中国)など
 - 交通事業者等との連携による周遊観光の促進 1,750 千円
昇龍道高速バスきっぷ等を活用したPR
- ・ 国や地域の特徴に応じた戦略的な海外誘客の推進
 - ④海外MICE誘致の推進(観光ファンド) 10,000 千円
東京都との連携による相互の魅力を活かした視察旅行の受け入れ、旅行博出展など
 - クルーズ船の戦略的な誘致 13,940 千円
④日本海・瀬戸内海の港と連携した欧米ラグジュアリーボートへの共同ポートセールスの実施など
 - 金沢港発着クルーズの定着促進 29,600 千円
④日本海定期周遊クルーズの受入体制の整備など
 - ④個人旅行者に対する情報発信の強化(観光ファンド) 20,000 千円
世界最大手の旅行予約サイトを活用した情報発信(欧米豪、香港)、
欧州における観光誘客業務を担う代理人の設置など
 - 東南アジアにおける認知度の向上(一部再掲) 13,100 千円
小松・能登便を利用した旅行商品の造成、
現地での観光PRイベント開催(タイ、シンガポール等)など
 - ターゲットを絞った誘客の促進 11,500 千円
アフタースキー客の誘客(豪州)、スポーツ・レジャーツアーの誘致(台湾、韓国)、
教育旅行の誘致(台湾、中国)など

(5) 産学官連携による石川の観光の次代を担う人材の育成

- ④いしかわ観光創造塾(仮称)の開催 3,000 千円
観光関連産業の若手経営者等を対象とした人材育成プログラムなど

2 いしかわの強みにさらに磨きをかける取り組み

(1) 個性と魅力にあふれる文化と学術の地域づくり

- ・ いしかわの優れた文化の創造と発信

— 金沢城公園の整備	805,466 千円
鼠多門・鼠多門橋の埋蔵文化財調査・設計、 鶴の丸休憩所一帯の再整備(H29年春完成)、 [◎] 黒門口周辺の整備、 [◎] 二の丸御殿の総合的な調査研究など	
— [◎] 加賀藩ゆかりの美術品の購入	27,000 千円
「金沢士庶遊楽図屏風」を美術館企画展等で活用	
— [◎] 兼六園周辺文化の森「四季の文化回廊」の開催(再掲)	19,000 千円
— [◎] 兼六園・金沢城公園の夜の魅力充実(再掲)	33,793 千円
— 兼六園周辺文化施設における魅力ある企画展の開催(再掲) 美術館、歴史博物館、石川四高記念文化交流館	64,705 千円
— [◎] 文化財保存修復工房のリニューアルオープン(4月) 修復作業の常時公開(全国初)、工房ガイドツアーの実施など	2,000 千円
— 文化財の修復と活用の促進(文化振興基金) 文化財保存修復工房を利用した修復に対する支援	2,500 千円
— 「いしかわ文化の日」及び「いしかわ文化推進期間」の普及啓発 記念公演の開催、 [◎] イベントガイドの作成など	6,500 千円
— ラ・フォル・ジュルネ金沢「熱狂の日」音楽祭2016の開催(再掲)	53,000 千円
— [◎] 音楽堂開館15周年記念事業の開催(再掲)	5,000 千円
— [◎] 第1回アジア生物文化多様性国際会議(仮称)の開催(H28年秋)(再掲)	
	33,000 千円
・ 次代への文化の継承と発展	
— 子どもに対する芸術鑑賞機会の提供(文化振興基金) 演劇公演、古典芸能鑑賞教室の開催など	7,231 千円
— [◎] 子どもが音楽文化に親しむ機会の充実(文化振興基金) 洋楽・邦楽の紹介冊子の作成、初心者向けコンサートの開催	3,000 千円
— [◎] 子どもが五感を通して文化の魅力に触れる体験機会の充実 「いしかわ子ども文化体験チャレンジスクール」の実施	12,000 千円
— いしかわミュージックアカデミーの開催 国内外の著名な講師陣による若手音楽家の育成	15,820 千円
— 伝統芸能の発表の場の充実による技能向上への支援(文化振興基金)(一部再掲)	
	19,636 千円
[◎] 「金沢芸妓の舞」、「観能のタベ」の開催など	
— 県内の文化団体活動の活性化(文化振興基金)	80,000 千円
公募枠 自主的、創造的な文化活動に対する公募助成	
— [◎] 新たな県立図書館の整備推進	12,000 千円
基本構想の策定	
— 高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力向上	
高等教育機関による県外高校生への魅力発信(再掲)	5,710 千円
高等教育機関との連携による学術交流の推進(一部再掲) いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットとの連携など	27,600 千円
— 海外インターンシップの実施(再掲)	1,900 千円
— 高等教育機関の地域貢献による地域活性化の推進 [◎] 行政が直面する政策課題の解決に向けた調査研究など	12,750 千円
— 公立大学法人に対する支援	
	1,718,528 千円
・ 国際交流の拡大とグローバル化に対応した多文化共生の促進	

—	留学生を活用した石川の魅力発信	4,000 千円
	モニターツアーを通じた留学生等による観光素材の発掘と魅力発信	
—	日本語・日本文化研修プログラムの実施	42,775 千円
	国際交流基金と連携した海外大学等へのPR(マレーシア、フィリピン)など	
—	友好交流地域との交流の推進	6,185 千円
	経済・観光・環境分野等での交流	
(2)	人やものの交流を盛んにする基盤整備とその活用	
•	北陸新幹線建設費負担金	13,570,640 千円
	金沢～敦賀間、長野～金沢間	
•	金沢以西の並行在来線の運営に向けた検討	4,000 千円
	いしかわ並行在来線総合対策協議会の設置	
•	次代の基盤となるみちづくり	
—	広域交流ネットワーク道路の整備 ~「ダブルラダー輝きの美知」構想の推進~	
	地域高規格道路等の整備 債務を含め	5,343,917 千円
	金沢外環状道路 海側幹線(金沢市大河端町～福久町間)、	
	のと里山海道4車線化(柳田IC～上棚矢駄IC間(工事着手))、	
	能越自動車道(輪島道路)	
	広域交流幹線軸道路の整備 債務を含め	6,019,429 千円
	珠洲道路(小木ノ又工区(H28年度内完成))、河北縦断道路(H28年度内完成)、	
	南加賀道路など	
	交流・物流拠点連結道路の整備 債務を含め	3,483,152 千円
	加賀海浜産業道路(手取川架橋(工事着手)、白山市徳光町～小川町間)、	
	能美東西連絡道路(小松市高堂町～能美市中ノ江町間)、大聖寺道路など	
	観光周遊道路の整備 債務を含め	1,186,903 千円
	奥能登絶景海道(寺家バイパス)、国道249号(長井下黒川道路)など	
	地域間交流道路の整備 債務を含め	1,939,502 千円
	能都内浦線(真脇トンネル(工事着手))、奥能登横断道路(小間生バイパス)など	
—	市街地の交通渋滞の解消	591,141 千円
	鳴和三日市線(中島大橋架替等)、金沢駅港線(環状鞍月交差点)、	
	兼六園下交差点改良など	
•	中心市街地の再生・活性化	
—	市街地再開発事業への支援	196,360 千円
	片町地区、金沢駅武蔵南地区	
•	魅力ある石川の景観の保全・創出と魅力発信	
—	無電柱化を核とした街なみ景観形成	1,051,662 千円
	湯元和倉温泉駅線(七尾市和倉温泉地区)、小立野線(金沢市石引地区)、	
	鶴来本町通り線(白山市鶴来本町地区)	
—	のと里山海道の沿道景観の向上	9,600 千円
	横田IC付近の並木整備	
—	里山里海の魅力を体感できるサイクリングルートの充実	30,000 千円
	推奨ルートの設定、路面標示の試験施工など	
—	里山景観を活かした公園整備	10,000 千円
	木場潟公園の第二期整備に向けた基本構想策定	
—	千里浜海岸の砂浜再生	286,911 千円
	人工リーフの整備促進、浚渫土砂の海上投入による養浜等	
—	第28回全国「みどりの愛護」のつどい(H29年)の開催準備	3,000 千円
•	航空ネットワークを活用した交流の促進	
—	小松空港	

航空の優位性を活かした利用促進	47,000 千円
⑥航空利便性の集中的なPR、羽田便ビジネス利用の促進、 ⑦市町と連携した体験型旅行商品等の造成支援、羽田乗り継ぎの需要喚起、 福井県との連携による新規需要の開拓など	
利用者の利便性の向上	23,000 千円
駐車場料金の軽減、空港アクセスバスの運行支援など	
国際旅客便の利用促進	53,394 千円
直行3路線の年間を通じた需要の喚起、 ⑧台北便の利便性向上に向けたトップセールスの実施など	
タイ・香港路線の開拓	20,000 千円
タイチャーター便の運航支援など	
国際物流拠点化の推進	17,380 千円
新規貨物開拓のための輸送トライアルへの助成など	
一 のと里山空港	
安定需要の確保に向けた利用促進活動の展開	146,100 千円
⑨市町と連携した日本遺産「能登のキリコ祭り」等を活用した旅行商品の造成支援、 新幹線や小松空港と組み合わせた旅行商品の造成支援、 羽田乗り継ぎを活用した全国からの誘客、⑩200万人達成記念事業など	
利用者の利便性の向上	2,710 千円
二次交通(ふるさとタクシー)の運行支援	
国際インバウンドチャーター便の運航支援	12,000 千円
多様な航路を活かした港湾の活性化	
一 金沢港の利用促進	
コンテナ定期航路の利用促進	2,000 千円
⑪民間物流業者の施設とノウハウを活用した集荷への支援、 ⑫船会社・物流業者と連携した小口混載貨物のトライアル輸送の実施	
クルーズ船の戦略的な誘致(再掲)	13,940 千円
金沢港発着クルーズの定着促進(再掲)	29,600 千円
一 金沢港の整備促進	
大浜国際物流ターミナルの整備	704,979 千円
大水深岸壁の整備(航路泊地、西防波堤)	
御供田国際コンテナターミナルの整備	558,445 千円
ガントリークレーン(2基目)の整備など	
⑬無量寺ふ頭の穀物サイロの解体撤去	106,368 千円
⑭物流機能の再整備に向けた調査	10,000 千円
一 七尾港の利用促進	
木材の総合物流拠点化の推進	12,000 千円
木材加工品の取扱拡大に向けた輸入トライアル輸送の実施など	
一 七尾港の整備促進	
大田国際物流ターミナルの整備	186,698 千円
大水深岸壁の整備(航路泊地)など	
⑮矢田新地区防災緑地の整備	30,819 千円

III 安全・安心とやすらぎを感じる地域づくり

1 防災対策の充実強化

(1) 災害に強いまちづくり・地域づくり

・ 地域防災力の向上

- 自主防災組織の充実強化 22,592 千円
- ⑯防災士の育成(女性防災士600人→1,000人)、スキルアップ研修の開催など

一	災害ボランティア人材の確保	2,800 千円
	④災害ボランティア体験講座の実施など	
一	県民一斉防災訓練(シェイグアウトいしかわ)	1,400 千円
	住民が各地で同時に地震発生時の初動行動をとる訓練の実施	
一	消防団の充実強化	5,400 千円
	救助資機材・安全装備品の整備への助成など	
一	グリーンニューディール基金を活用した太陽光発電設備等の整備	871,224 千円
	災害発生時における防災拠点施設や避難所等の電源確保	
・	災害活動体制の整備	
一	災害医療従事者の初動対応力等の強化	3,000 千円
	災害派遣医療チーム(DMAT)の河川氾濫等の災害に対する研修の実施など	
一	④ 防災行政無線(衛星系)の整備	2,700,445 千円
	災害時における通信手段の多重化を確保するための機器の更新	
一	災害警備活動用装備資機材の充実	2,767 千円
	救助活動用装備資機材の整備、非常用食糧の計画配備	
・	災害に強い県土の基盤づくり	
一	県水送水管の耐震化(2系統化)	4,000,000 千円
一	緊急輸送道路の防災対策の促進	1,797,724 千円
	橋りょう耐震補強(乙丸跨線橋など3橋)、	
	落石対策等(白山市東二口など20カ所)、④2.5車線的道路整備(国道157号)	
一	橋りょうの長寿命化補修	832,673 千円
	矢駄高架橋(志賀町)など79橋	
一	海岸侵食対策(一部再掲)	340,464 千円
	宝立正院海岸、押水羽咋海岸、七塚海岸、金沢海岸	
一	農業用施設の震災対策	93,483 千円
	農道橋、ため池の耐震化	
一	④ 災害時に避難所等となる大規模建築物の耐震化促進	50,000 千円
	耐震改修に対する補助制度の創設	
一	児童福祉施設の耐震化(再掲)	82,550 千円
一	県立学校の耐震化	債務を含め 570,455 千円
一	県央土木総合事務所等の移転(実施設計)	66,000 千円
	県央農林総合事務所等との合築	
一	④ 金沢競馬場の耐震化(実施設計)	30,000 千円
・	頻発する集中豪雨に対する治水・治山対策の強化	
一	河川改良	債務を含め 4,472,170 千円
	米町川、犀川、前川など	
一	砂防地すべり対策	3,221,513 千円
	要配慮者利用施設周辺箇所の重点的整備等(穴水町川島川など)	
一	治山対策	1,053,306 千円
	④金沢市四十万町など	
・	火山防災対策の充実	
一	白山火山防災対策の推進	1,000 千円
	④情報伝達訓練等の実施、④登山者向け啓発チラシの作成など	

(2) 原子力防災体制の整備

一	防災対策の強化	194,300 千円
	原子力防災訓練の実施、防災用資機材の整備など	
一	放射線監視体制の整備	189,540 千円
	避難実施地区毎にモニタリングポストの設置(45基)	

一	災害時要配慮者等の屋内退避施設の整備	501,000 千円
	一時避難施設における放射線防護設備等の整備支援	
一	医療提供体制の整備	
	緊急被ばく医療体制の整備	21,237 千円
	放射線測定機器等の整備	
	医療従事者に対する研修等の実施	26,216 千円
2	安全・安心と豊かな環境づくり	
(1)	安全で良質な地域医療の安定的な確保	
	県立中央病院の建替え	
	建設工事	債務を含め 19,555,000 千円
	新病院への円滑な移転のための計画の策定など	債務負担 115,000 千円
	医師確保対策の推進	
	緊急医師確保修学資金の貸与による県内勤務医師の確保	144,000 千円
	金沢大学医学類特別枠入学者への貸与(新規枠10人)	
	地域病院における医師のサポート体制の構築	18,500 千円
	金大サポートチームによる医師不足診療科の女性医師等に対する支援など	
	臨床研修医の確保・県内定着に向けた取り組みの強化	2,800 千円
	医学生に対する県内就業を誘致する臨床研修病院合同説明会の開催、	
	専門研修プログラムの紹介セミナーの開催など	
	産科医確保に向けた取り組みの強化	1,370 千円
	医学生に対する産科医研修プログラムの紹介セミナーの開催など	
	看護師の確保対策と資質向上	
	看護師等修学資金の貸与による県内勤務看護師の確保	89,220 千円
	能登北部公立4病院に就業を希望する看護学生への貸与(新規枠20人)など	
	看護師等の再就業支援の充実	
	離職時届出制度を活用した再就業支援の促進	32,709 千円
	離職者への就業斡旋や継続的な情報提供など	
	再就業支援研修の実施	7,308 千円
	専門的技術をもつ看護師の育成	
	認定看護師資格の取得支援など	19,440 千円
	県立看護大学における認定看護師教育課程の開講準備	8,000 千円
	認知症看護(H29年度開講)	
	医療提供体制の充実	
	地域医療構想の策定	2,750 千円
	医療施設への整備支援	143,000 千円
	急性期後病床への転換(5カ所)、認知症患者の受入機能の充実(13カ所)	
	がん対策推進計画に基づく医療の充実	18,000 千円
	がん診療連携拠点病院に対する支援	
	がん患者の生活を重視した相談支援体制の充実	14,870 千円
	がん安心生活サポートハウスの運営など	
(2)	身近な安全・安心が確保された社会づくり	
	安全・安心な消費生活社会づくりの推進	
	市町相談体制強化の支援	40,116 千円
	消費生活相談員へのレベルアップ研修の実施など	
	被害の未然防止のための消費者教育の充実	18,620 千円
	出前講座の実施、新聞・ラジオ等による情報発信など	
	食の安全・安心確保総合対策の推進	

・	食の安全・安心の推進	1,600 千円
	「いしかわ食の安全・安心・おもてなし店」の認証支援など	
・	食品表示の適正化の推進	2,927 千円
	加工食品製造業者等への調査・指導など	
・	配偶者等からの暴力対策の推進	
	DV予防・早期対応に向けた取り組みの充実	3,698 千円
	④市町相談窓口職員への研修の実施、④高校生向け啓発冊子の作成など	
・	治安対策の充実	
	④ 警察官の増員(9人)	
	④ 寺井警察署庁舎の移転整備(設計)	48,273 千円
	警察施設の整備	債務を含め 133,332 千円
	④白江交番・長田駐在所の統合、④宇野気交番など	
	危険ドラッグ対策の推進	1,400 千円
	危険ドラッグ使用防止セミナーの開催など	
	防犯まちづくり意識の向上	2,882 千円
	振り込め詐欺等被害防止キャンペーン、高齢者等防犯教室の開催など	
・	生活を支える交通基盤の確保	
	IRいしかわ鉄道に対する支援	
	乗継割引・運賃値上げ抑制に対する助成	150,000 千円
	鉄道運行管理システム整備に対する助成	540,000 千円
	のと鉄道運行維持への支援	93,350 千円
	鉄道事業者が実施する安全対策への支援	151,601 千円
	生活路線バスの運行支援	251,331 千円
・	生活に密着したきめ細やかな道路・歩道環境整備	
	生活密着型道路、安全・安心な歩行空間の整備	2,744,175 千円
	幹線道路の舗装補修、通学路等の側溝蓋掛けによる歩道整備など	
・	交通安全対策の充実	
	交通安全施設の整備(一部再掲)	1,043,160 千円
	交通安全対策の推進	10,010 千円
	高齢者を対象とした交通安全教室の開催など	

(3) 循環を基調とした持続可能な社会づくり

・	低炭素社会に向けた民生部門における取り組みの強化	
	いしかわ版環境ISOの推進	18,400 千円
	家庭・学校・地域・事業者の各部門における温暖化防止活動の推進	
	④ 年間を通じた省エネ・節電に向けた取り組みの推進	6,200 千円
	夏季のいしかわクールシェア、冬季のいしかわウォームシェアを通じた普及啓発	
	省エネ住宅の整備促進	45,000 千円
	いしかわ住まいの省エネパスポート制度で最高評価を得た住宅に対する支援	
	エコ製品等の普及に向けた支援	3,100 千円
	PR力向上に関するセミナーの開催など	
・	再生可能エネルギーの利活用の推進	
	民間企業の再生可能エネルギー事業への参入促進	
	再生可能エネルギー導入支援融資	新規融資枠 10 億円
	メタン発酵技術のいしかわモデルの普及促進	7,200 千円
	全国の展示会への官民共同出展、④県内外の自治体への普及強化など	
	農業用施設を活用した小水力発電及び太陽光発電の整備	310,000 千円
	能美市宮竹用水地区、内灘町河北潟地区	
・	産業廃棄物適正処理対策の推進	18,036 千円

(4) 自然と人とが共生できる社会づくり		
一 トキ分散飼育の推進		28,927 千円
いしかわ動物園での飼育繁殖の実施		
一 トキ公開展示に向けた準備		11,000 千円
啓発講座の開催、飼育訓練の実施など		
一 いしかわ自然学校・いしかわ子ども自然学校の推進		15,068 千円
自然体験プログラム、海洋体験活動の実施など		
3 みんなで支える安らぎと紳の社会づくり		
(1) 団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向けた対応		
・ 健康寿命のさらなる延伸に向けた取り組み		
一 ④ 企業における健康づくりの推進		3,500 千円
食と運動による健康づくりを実践する企業への支援		
一 「いしかわヘルシー＆デリシャスメニュー」の開発・普及		3,000 千円
④家庭で作れる身近なメニューの開発、料理教室の開催		
一 歯と口腔の健康づくりの推進		4,500 千円
歯周疾患予防の重要性を啓発する出前講座の開催など		
・ 介護・福祉人材の確保		
一 ④ 中高年の就業に向けた取り組み		4,500 千円
就業希望者等への介護技術の入門研修の実施など		
一 潜在介護人材の再就業の促進		123,200 千円
④就職準備金貸与制度の創設		
一 高校生に対する介護・福祉職の魅力の発信(再掲)		2,600 千円
一 ④ 介護福祉士養成校への入学促進(再掲)		292,449 千円
一 ④ 事業所のインターンシップ受入支援による大学生の就業促進(再掲)		2,400 千円
一 ④ 福祉人材センターによる介護・福祉人材のマッチング機能の強化		1,900 千円
事業所訪問による求人情報等の充実、提案型マッチングの実施		
一 介護・福祉事業所の人材育成・定着への支援		
④ 働きやすい職場づくりに取り組む事業所の認証制度の創設		3,000 千円
④ 介護サービス従事者の資格取得の促進		18,000 千円
研修中の代替職員の賃金等に対する助成		
・ 介護・福祉人材の質の向上		
一 ④ 福祉総合研修センターの研修体系の見直しに基づく研修の充実		15,583 千円
階層別研修・テーマ別研修の充実		
一 介護技能グランプリの開催		5,500 千円
介護の知識と技能を競うコンテストの実施など		
一 小規模事業所の介護技術向上への支援		1,000 千円
コンテスト優秀者等による出前講座の実施		
・ 増加する認知症高齢者等への対応		
一 ④ 早期発見・早期対応の推進		1,500 千円
市町の認知症初期集中支援チームの立ち上げへの支援		
一 地域における支援活動の促進		2,300 千円
認知症フォーラムの開催など		
一 ④ 企業による見守り活動等の推進		1,000 千円
「認知症ハートフルサポート企業」の認定		
一 ④ 若年性認知症に対する支援の充実		2,000 千円
専門相談窓口の設置(県立高松病院)		
・ 高齢者の健やかな暮らしへの支援		

— 医療と介護の連携強化		
在宅高齢者を支える体制の構築		4,500 千円
医療と介護の橋渡しを担うコーディネーターの資質向上など		
— 高齢者の孤立防止		
地域での見守り体制等の充実		800 千円
お達者ですか訪問への支援、傾聴ボランティアの養成など		
— 介護保険関連施設整備への支援		913,300 千円
地域密着型特別養護老人ホームなど(21カ所)		

(2) 安らぎのある地域社会づくりの推進

・ 障害者の自立と社会参加への支援		
授産施設等の工賃水準向上に向けた支援		6,050 千円
企業からの受注機会拡大のための商談会の開催など		
障害者雇用拡大に向けた取り組み		3,000 千円
障害者雇用支援アドバイザーの配置、セミナーの開催など		
障害者を対象とした職場実習の実施(150人)		15,000 千円
発達障害者に対する就労支援		10,560 千円
金沢産業技術専門校における職業訓練		
④ 障害を理由とする差別解消への取り組み		2,500 千円
専門相談窓口の設置、地域協議会の設置		
障害者スポーツの普及促進		4,076 千円
裾野の拡大に向けたスポーツ教室の拡充、指導員の養成など		
・ 総合的な自殺防止対策の展開		22,000 千円
予防に向けた普及啓発、高校生を対象とした出前講座の実施など		

(3) 男女共同参画社会の形成

— 企業における男女共同参画の推進		2,768 千円
④ 専門コンサルタントによる相談・情報交換会の開催など		
— 地域に根ざした啓発活動の促進		1,200 千円
④ 男女共同参画推進員を対象としたスキルアップ研修の実施など		

4 未来を拓く心豊かな人づくり

(1) これからの中学校を生き抜く心身ともにタフな人づくり

・ 教員の資質・能力の向上		
④ いしかわ師範塾による教員指導力の向上		27,500 千円
教員養成段階からの育成、次代の中核的リーダーとなる教員の養成など		
教職員研修の充実		27,677 千円
教科指導や今日的課題等の各種研修の充実など		
・ 活力にあふれた魅力ある学校づくり		
小・中学校における学力向上対策の推進		
小・中学生の基礎学力調査の実施		11,690 千円
小学校4・6年生、中学校3年生		
いしかわ学びの指針12か条の推進		19,260 千円
学校での学力向上の体制づくり、学力向上プログラムの推進など		
児童・生徒の能動的学習の推進		2,500 千円
主体的な活動を取り入れた授業づくりの実践・研究		
高等学校「学びの力」向上アクションプランの推進		8,500 千円
学力スタンダードの作成と評価手法の研究、探求型授業の実践・研究、		
④ 外部専門家を活用した最先端分野の授業の実施など		

—	◎ 小・中・高等学校を通じた英語教育の充実 英語教育改善プランの実践・検証、教員の英語力・指導力向上のための研修など	5,200 千円
—	いしかわニュースペーパースクールの推進 金沢泉丘、小松、七尾、金沢二水、金沢桜丘	5,500 千円
—	未来の職業人プロジェクトの支援 学校の専門性を活かした職業人教育の実施	8,000 千円
—	◎ 高校生人間力向上プロジェクトの推進 企業トップ等のインタビューDVDの作成など	9,000 千円
—	新 全国産業教育フェア石川大会の開催(11月5日～6日)	24,000 千円
いじめ・不登校対策の推進		
—	いじめを見逃さない学校づくりの推進 いじめ対応アドバイザーの派遣など	4,800 千円
—	◎ スクールカウンセラーの配置	115,972 千円
—	◎ スクールソーシャルワーカーの配置	21,318 千円
—	不登校児童・生徒に対応する教育支援センターの運営	6,191 千円
修学支援		
—	◎ 教育費負担軽減奨学金の支給	308,341 千円
県立学校の整備		
—	県立学校の老朽化防止等のための大規模改修	1,250,000 千円
—	七尾特別支援学校輪島分校の移転整備(H29年4月)	316,000 千円
(2) 建学の精神を尊重した私学の振興		
—	私立高等学校等の生徒に対する授業料の軽減	1,382,526 千円
—	私立学校の教育施設・設備整備に対する支援	21,725 千円
—	私立幼稚園の預かり保育の実施に対する支援	28,989 千円
—	私立学校の経常費助成	4,490,805 千円
(3) 家庭や地域の教育力の向上と青少年の健全育成		
—	土曜日の教育活動の推進 地域の人材を活かした土曜日の教育支援など	14,303 千円
—	家庭教育支援の充実 ◎企業との連携による地域の教育力向上のための仕組みづくり	1,500 千円
(4) 生涯にわたり学び続ける環境づくり		
—	◎ 新たな県立図書館の整備推進(再掲)	12,000 千円
(5) ライフステージに応じたスポーツ活動の充実		
—	2020年東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致の推進 市町、競技団体と連携したPR活動の実施など	8,000 千円
—	競技力向上対策 中学生、高校生選手の競技力強化に対する支援、 ◎ふるさと選手との合同合宿等を通じた強化に対する支援、 ◎国体追加競技種目の選手強化に対する支援など	229,800 千円
—	国際大会で活躍できる若手アスリートの育成 競技団体が実施する育成強化に対する支援	8,000 千円
—	◎ 全国中学校体育大会の開催支援(8月17日～24日)	18,200 千円
—	◎ いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会(仮称)の開催(4月30日)	10,000 千円

<ul style="list-style-type: none"> 一 西部緑地公園陸上競技場の整備 　　④第1種競技場公認継続のためのインフィールド改修、トイレ改修 	205,972 千円
IV 行政経営プログラムに基づく計画的な行財政運営の推進	
<ul style="list-style-type: none"> (1) 柔軟かつ機動的な組織づくりと人材の育成・確保 <ul style="list-style-type: none"> ・ スリムで効率的な組織運営 <ul style="list-style-type: none"> — ④旅費支給業務の民間委託 — 女性が活躍できる環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> — 女性職員のキャリア支援 — 若手女性職員キャリア形成支援研修の実施 — 職員のワークライフバランス推進 — 仕事と家庭の両立に向けた管理職等研修の実施 	3,626 千円
<ul style="list-style-type: none"> (2) 県民の視点に立った行政サービスの提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ マイナンバー(個人番号)制度の推進 <ul style="list-style-type: none"> — ④情報セキュリティ対策の強化 	405,400 千円
<ul style="list-style-type: none"> (3) 財政健全性の維持・向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 歳入確保に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> — 税収の確保 <ul style="list-style-type: none"> 個人住民税の滞納整理の推進 滞納整理機構による市町との共同徴収 (石川県央、南加賀、中能登(④志賀町)、奥能登) 納税機会の拡大 コンビニ納税の拡大(④個人事業税、④不動産取得税) ・ 歳出の抑制と計画的な財政運営 <ul style="list-style-type: none"> — 公債費負担の平準化のための繰上償還の実施 ・ 投資的経費の見直し <ul style="list-style-type: none"> — ローカルルールによる効率的・効果的な社会資本の整備 <ul style="list-style-type: none"> 1. 5車線的道路整備など 	